

路線バス大浦線の再編について

1 経緯

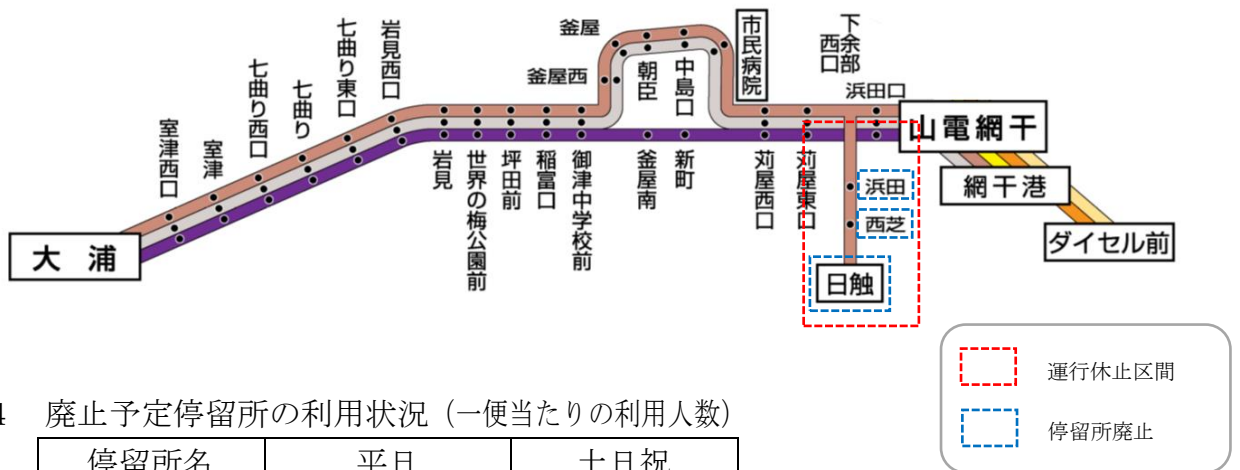
たつの市御津町室津の「大浦～山電網干・網干港」及び「市民病院～山電網干・網干港」を結ぶ路線について、利用者の低迷に加え、慢性的な乗務員不足や物価高などの影響により路線を維持することが困難な状況であるため、再編が行なわれるもの。

2 再編の概要

「大浦～山電網干・網干港」及び「市民病院～山電網干・網干港」について、山電網干止めとし、運行水準を維持しながら運行車両を大型バスからハイエースへ変更するとともに、当路線を距離に応じて運賃が変わる距離制運賃から一律200円の均一運賃（協議制運賃）に変更する。また、朝夕の浜田から日触までの区間について運行を休止し、それに伴いバス停留所を廃止する。なお、休止区間については、企業バス導入に向けて各企業と協議中である。

3 運行系統と変更内容

運行系統名	変更内容
<ul style="list-style-type: none"> 大浦～御津中学校前～山電網干・網干港 市民病院～山電網干～網干港 	<ul style="list-style-type: none"> 車両を大型バスからハイエースへ変更 距離制運賃から協議制運賃（200円）へ変更 休止区間の申請 浜田、西芝、日触停留所の廃止



4 廃止予定停留所の利用状況（一便当たりの利用人数）

停留所名	平日	土日祝
浜田	1.1 人/便	2.9 人/便
西芝	9.3 人/便	0.5 人/便
日触	7.5 人/便	0.4 人/便

※ 企業バス導入に向けて各企業と協議中

5 実施日

令和5年4月1日



ハイエース（10人乗り：運転手込）